2020年10月　1日　　No.189　　発行責任者　田中　孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第189号

郵政産業ユニオン PIWU TOKYO
郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3－6－3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

今の政治を変えていこう

「市民連合」が立憲野党に政策と要望書を提

安倍内閣の7年8ヶ月は2つの国づくり、「海外で戦争する国」と「世界で一番、企業が活躍しやすい国」を目指してきました。

歴代最悪の安倍政治を引き継ぐ菅政権

安保関連法の強行、沖縄新基地建設、アベノミクスで貧困と格差を拡大し、2度の消費税率引き上げは私たちの暮らしを破壊しました。そして、「森友」「加計」「桜を見る会」に見られるように政治の私物化です。

この安倍政権の政治をそのまま引き継ぐのが菅政権です。「自助・共助・公助」を掲げていますが、内容は「自己責任」の強調であり、安倍政治以上のことをやってくる危険があります。

こうした状況を変えていくために9月25日、「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」が立憲野党に政策と要望書を提出しました。それは自公政権に変わる政策で私たち働く者の要求を反映したものにもなっています。

第一、憲法に基づく政治と主権者に奉仕する政府の確立。

第二、生命、生活を尊重する社会経済システムの確立。

第三、地球的課題を解決する新たな社会経済システムの創造。

第四、世界の中で生きる平和国家日本の道を再確認する。

政権交代、これ以上待っていられません

これを実現していくために国政選挙での協力、政権構想まで踏み込んだ論議を発展させるよう私たちも声をあげていく必要があります。そして、一刻も速く政権交代を実現させ安心して生活できる国にしていきましょう。

郵政本社前行動に70人参加

9月 15 日、東京地評の「すべての争議の早期解決を」の一日行動が行われました。その一環から郵政本社前の要求行動に組合員、支援団体合わせて 70 人参加しました。参加者全員で「非正規社員の待遇を改善しろ」の声をあげてきました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか